

志教育の視点	☑かかわる ・ ☑もとめる ・ ☑はたす
--------	----------------------

活動名	甲斐ある人といれたいむ
教科・領域等	総合的な探究の時間
活動学年等	全年次
ねらい	総合的な探究の時間を通して、校是「甲斐ある人と言はれなむ」を体現できる人材の育成を目指す。甲斐ある人とは、「真心をもって 世のため人のために 尽くす人になるように 日々努力する」ことである。

【実践内容】

[志教育の視点]

教科等横断的に学習に取り組み、自己の在り方生き方について考え、主体的に取り組む態度を育て、論理的に表現する活動を行い、社会に貢献できるような人間となる。

[活動内容]

1 1年次 在り方・生き方研究「自己発見」活動

(1) 自己分析

「今年1年間でやるべきこと（目標）」を、クラスメイト全員の前で発表しました。主に学習面・部活面・生活面での目標を共有し、生徒同士で良い刺激となった様子でした。将来、自分自身がどのような人生・生活を送りたいか想像し、そのためには今何ができるか、何をすべきか、精一杯考えていました。



(2) 社会人講話

様々な分野で生き生きと活躍されている講師の方の貴重なお話を、生徒たちは目を輝かせて聞いていました。自分の将来を見つめ直し、今後の生き方について深く考える機会になりました。



(3) 在り方生き方研究スピーチ

1年間の「在り方生き方研究」を通して学んだことを「教科の学び」、「進路」、「来年度の探究」に活かし、将来の目標や夢を明確に定め、それに近づくために「何を」「どれくらい」「どのように」取り組むのか具体的に考え、その決意を述べました。



2 1年次 在り方・生き方研究SDGs探究活動

(1) SDGs講演会

団体の方々から、「NPO を設立しようと思ったきっかけ」、「実際の取り組み」、「SDGs17 の目標との関係」、「高校生に期待すること」などを話してもらい、生徒たちは自分の身近なことに引きつけてお話を聞き、大いに刺激を受けていました。



(2) 中間発表

各クラスにNPO 団体の方をお招きし、これまで自分たちが立てたテーマ、地域の現状、解決策、今後の課題などについて、班ごとに発表しました。その後、講師の方からアドバイスをもらい、自分たちに欠けていた視点に気づいたり、ものの見方が広がったり、学びの多い時間になりました。



(3) 全体発表

気仙沼高校・石巻高校の代表生徒、NPO 団体、保護者をお迎えし、1年次生徒がこれまでの探究成果をポスターを用いて発表しました。また、本校2年次生徒も発表会に参加し、後輩に向けてアドバイスをおこないました。



3 2年次 分野別課題研究

(1) 研究を知る

石巻専修大学から5名の先生方にご来校いただきました。全体で「研究とは何か」について話を聞き、その後、人間学系、経営学系、理工学系など3学系5クラスに分かれ、先生方が専門とされている分野について「研究のプロセス」「問題の設定の仕方」「データの集め方」について話を聞きました。



(2) 上級生からのテーマ設定の助言

3年次生がこれから分野別課題研究に本格的に取り組む2年次生に向けてテーマ設定の助言を行いました。3年次生が分野ごとにグループをつくり2年次生に向けて、これから始まる課題研究とはどのようなものか、興味関心を抱いた2年次生が訪れるたびに、テーマ設定についてだけではなく、研究での苦労話なども交えて、熱心に説明を行いました。



(3) 大学教授出前講義

石巻専修大学、東北福祉大学、宮城学院女子大学から11名の先生方にご来校いただきました。5校時は大学の先生の講義を体験し、6校時は研究グループごとにテーマを発表してアドバイスをいただきました。分野ごとにクラス分けをしていたので、生徒たちは関心の高い講義に熱心に耳を傾けており、大学の先生からは研究の手法や方向性について具体的なアドバイスをいただくことができました。



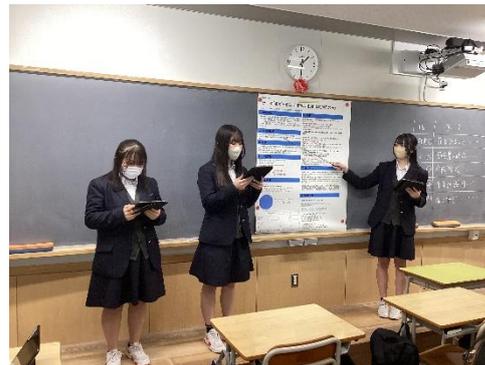
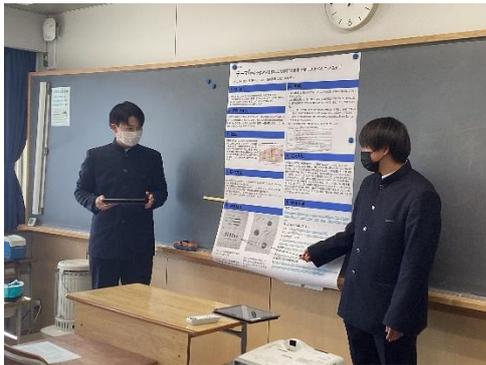
(4) 中間発表

石巻専修大学、東北福祉大学、宮城学院女子大学から12名の先生方にご来校いただきました。分野ごとに12の部屋に分かれ、各部屋に1人ずつ大学の先生をお招きし、ご指導いただきました。グーグルドキュメントに研究内容をまとめたものを黒板に投影し、ぎこちないながらも一生懸命説明しました。とても貴重な経験です。大学の先生からは、改善されてよかった点や今後改善すべき点など、丁寧にアドバイスをいただきました。



(5) ポスター発表会

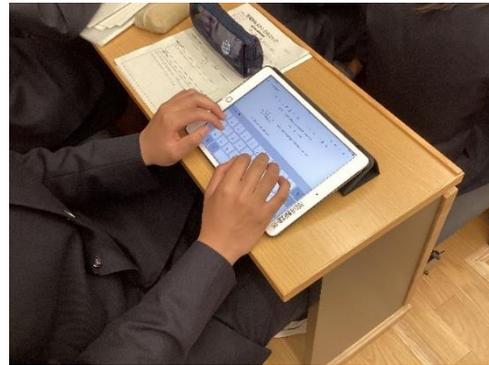
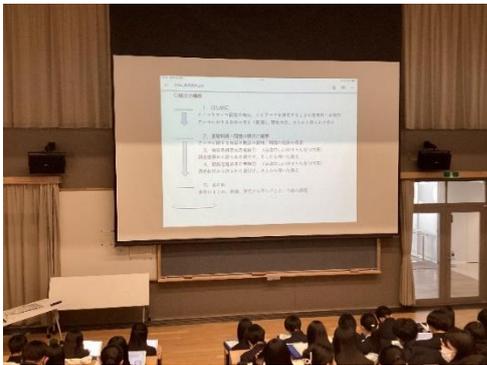
これまで、『研究』に焦点を当てた講演会「基礎講習」「大学教授による出前講義」「課題研究」「ポスター作成」などの活動を行ってきました。その活動の成果として、調査結果やその考察、結論をまとめたポスターを活用して分野ごとにクラスで発表を行い、自分の考えを自分の言葉で伝えました。3月には他校、保護者をお迎えし、ポスターを用いて発表します。また、本校1年次生徒も発表会に参加し、先輩から話を聞く予定です。



3 3年次 自己実現研究

(1) 論文

2年次の1年間にわたる課題研究について、テーマ・仮説設定、そして調査・研究を経てまとめ上げたものを論文として作成しました。



(2) グループディスカッション

「発展的対話力」と「論理的思考力」を高めていくことを目的としてディスカッションを行いました。「生成AIを使って作成した提出課題は不正行為になるか」をテーマに肯定側・否定側に分かれてディベートを実践したり、「生成AIとどのようにつきあっていくべきか」をテーマに考えや意見を出し合い、お互いに納得できる「共通な部分」を見だし、さらに具体化して建設的な新しい提案したりしました。



(3) ビブリオバトル

クラスの中で一人一人が自分の好きな本を紹介し、代表者が学年全体で発表を行い、最も読みたくなった本「チャンプ本」を決定した。「私と『(本のタイトル)』の出会い」「あらすじ・内容紹介」「私のおすすめポイント」「こんな人に読んでほしい!」という項目をスライドにまとめ、自分の考えを相手に伝わりやすくするために表現方法を試行錯誤し、他の生徒の発表を聞き、質疑応答をすることで、自己理解や他者理解を深めていました。



[地域とともに自分・未来を見つめる志を育む]

本校では、「好文好武」を標榜し、勉学と部活動、さらには行事など様々な活動に積極的に取り組ませている。また地域活動への積極的な参加、地域人材の活用した社会人講話、地元企業者やNPO法人によるSDGs講演会やSDGs事例研究、石巻専修大学等と連携した出前授業などを開催したりすることを通して、地域とともに将来の地域の担い手となる人材の育成を図っている。